

高岡おとぎの森公園魅力向上計画の策定について

1 策定目的

高岡おとぎの森公園は、開設(H8.10)から四半世紀が経過し、四季折々の緑や花が公園を彩り、中央には千保川が流れ、みどりと水を身近に楽しめる公園として、子育て世代の家族連れをはじめ、多くの方に愛される公園となっている。

一方で、社会情勢の変化や多様化する利用者ニーズへの対応、施設の老朽化、人口減少下における持続可能な維持管理のあり方など、様々な課題に直面している。

本計画では、新たな四半世紀に向け、利便性や魅力向上を図り、将来においても子ども達をはじめ、多くの方が訪れる公園とするため、課題を整理し、今後の方向性と実施すべき取り組みをとりまとめる。

2 計画の概要

(1) 課題及びその対応

① 利用者ニーズへの対応

※過去5年間(H29~R3)のアンケート調査等より把握

■魅力と感ずるところ良いこと

・豊富な遊具 ・四季を感じられる自然 ・バラがきれい ・広い芝生 ・水遊びができる など

■改善又は不足と感じていること

改善点⇒ ・トイレの充実 ・親水広場の充実 ・遊具の充実 ・公園の施設案内、PR など

不足点⇒ ・休憩施設(ベンチや四阿) ・駐車場 ・飲食施設 ・赤ちゃんが遊べる施設 など

② 老朽化した施設への対応 ⇒施設の計画的な修繕・更新

③ 利用状況の把握 等 ⇒利用率の低い施設の見直し

④ 社会情勢の変化や国の動向の把握 ⇒ユニバーサルデザイン化・インクルーシブ化された公園づくり など

(2) 目指す姿(基本理念・基本テーマ)

■基本理念

未来を担う子ども達が、情操豊かに、たくましく成長していくため、豊かな自然にふれあいながら友とのびのびと遊び、自分たちが住んでいる郷土や地球の自然環境の大切さについて学び、さらには自らの手で新しい遊びを創り出していくことのできる“現代のおとぎの国”となる公園づくりを行っていくとともに、子ども達やその家族、緑に触れ合う人など、様々な人が出会い、つながり、未来につなぐ場づくりに取り組む

■基本テーマ

自然はともだち!「自然と遊び、学び、友とふれあい」

人と人がつながり、未来へつなぐ「おとぎの森」!!

(3) 主な取り組み

- ・遊具及び休憩施設の充実(おとぎの森広場、冒険の森)
- ・親水機能の強化(かっぱの広場)
- ・駐車場の拡充(にぎわい広場)
- ・屋外トイレの改修
- ・飲食施設や子育て施設の導入 ※官民連携手法による導入を目指す
- ・その他、老朽化施設の更新、充実 など



3 今後の予定

- ・緑化審議会(2/24 予定)にて計画を報告
- ・令和5年3月中旬に市公式HPで計画を公表予定

【問い合わせ】

都市創造部景観みどり課
TEL:20-1187(内線2731)

高岡おとぎの森公園魅力向上の取り組みイメージ図

